

## <主な取組み>

### 1 自然と共生するうるおいのあるまちづくり

美しい山、湖、川の保全のため、宮ヶ瀬湖周辺の水源の森林づくりを進め、厚木市七沢地区では里山づくりに向け協議会を立ち上げ、推進体制の整備を図りました。

また、永池川などで治水安全度の向上をめざした護岸や土砂災害防止施設を引き続き整備するとともに、自然環境管理の拠点整備に向け、自然環境保全センター整備基本計画を策定しました。

人と自然にやさしいまちづくりのため、県立相模原公園（フィッシングパーク跡地）の整備を行うとともに、各地域での公園整備に向けた計画策定などを進めました。

また、不法投棄防止のため、県・市町村・民間が協力して合同パトロールなどを実施しました。

### 2 安心して快適にらせるまちづくり

身近な犯罪に対する防犯活動推進のため、JR線相模原駅、小田急線本厚木駅、小田急線大和駅の周辺にスーパー防犯灯を設置しました。

安全で円滑な交通環境の確立のため、日常生活を支える道路網の整備などを進めるとともに、交通事故をなくすため、国道や県道で歩道の整備などを引き続き進めていきます。

また、米軍基地問題に対する取組みを推進するため、関係自治体と連携して基地の整理、縮小及び返還促進のための要請活動などを行いました。

### 3 産業の創出・活性化と地域振興によるまちづくり

多様な交流を支える道路網の整備のため、さがみ縦貫道路やインターチェンジ接続道路の整備を進めます。

地域特性を生かした観光振興のため、市町村と県が協力して協議会を立ち上げ、体験・学習型観光のパイロット事業を実施しました。

また、中小企業の経営革新への支援として、産業技術総合研究所と商工労働センターが協力して技術・経営が一体となった相談・支援を実施しました。

## <課題と今後の対応方向>

地域経済の活性化を図るため、道路網整備や産学公連携を推進し、産業の集積を促進するとともに、駅周辺など各地域における交流拠点の整備を進めます。また、小田急線相模大野駅周辺へのスーパー防犯灯の設置など地域防犯対策の取組みを強化するとともに、基地の整理・縮小及び返還に向け、積極的に取り組んでいきます。



県立相模原公園



スーパー防犯灯

## 地区の数値データ（指標）

### ○不法投棄箇所数

（単位：箇所）

2001	2002	2003
1,320 (57.3%)	1,399 (58.0%)	864 (41.8%)

（「廃棄物対策課調べ」（毎年度の市町村との合同パトロールなどで確認した不法投棄箇所数）より作成）

### ○人口1万人あたりの刑法犯認知件数

（暦年）（単位：件）

2002	2003	2004
271.8 [220.1]	264.8 [214.2]	248.9 [209.3]

※〔 〕内は全県（「神奈川県警察本部調べ」より作成）

### ○人口1万人あたりの交通事故発生件数

（暦年）（単位：件）

2002	2003	2004
92.3 [78.3]	88.7 [75.1]	86.0 [72.1]

※〔 〕内は全県（「神奈川県警察本部調べ」より作成）

### ○工業事業所数

（単位：事業所）

1999	2001	2003
3,286 (23.7%)	3,067 (24.3%)	2,875 (24.3%)

（「神奈川県工業統計調査結果報告」より作成）

### ○商業事業所数

（単位：店）

1994	1997	2002
13,390 (15.7%)	12,706 (15.7%)	12,392 (16.2%)

（「神奈川県商業統計調査結果報告」より作成）

※〔 〕内は全県に占める割合